



福岡県議会議員 松尾統章

TOSHOタイムス

〈創刊号〉

発行 松尾統章事務所
北九州市八幡西区
町上津役東2丁目1-18
TEL 093-612-2300
発行責任者 神力一
印刷 (株)小田謙印社
TEL 093-621-3381



	10時0分	11時00分	11時15分	11時20分	取扱金額
松尾統章	5000	6000	10,000	14,000	19,731
縣 善彦	4000	6000	8000	10,000	11,904
野田栄市	5000	6000	10,000	12,000	14,860
高山田徳	4000	6000	10,000	14,000	17,196
豊島正章	4000	5000	7000	7000	7,997
瀬川康之	3000	5000	9000	12,000	13,103
角 君志	0	1000	2000	2000	2,079
藤原睦美	2000	3000	3000	3000	3,862

◀4月2日岡田宮の出陣式にて必勝扇祈願

▲父の力を長男が引き継ぎ見事トップ当選

▶支持者に囲まれ万歳三唱

悲しみの底から立ちあがり、後援会、支持者の輪を広げ、皆の力で勝ち取った貴重な議席。松尾統章は、全力を尽くし郷里のために働きます。

八幡西区に若鷹

誕生!



福岡県議会議員選挙告示前日、今年四月一日、予期もしなかつた父剛健の急逝により、突然候補に推され、投票結果は、約二万票という多くの人からご支援を頂き、父の遺志を継ぐことができました。これもひとえに皆様方のお蔭と、改めて厚く御礼申し上げます。

私は父の再起を信じて疑いませんでした。それだけに立候補に当たつても、正直なところ政界はおろか、心の準備さえもできおりませんでした。

こんな中で「今、やらねばならないことは何か」と深く考えた結果、父が皆様方に約束していた政策と公約の踏襲でありました。父は北九州再生プランとして、「五つの情熱宣言」を選挙公約に掲げておりました。この五項目は、北九州再生のために絶対欠かせぬ普遍的テーマであります。私は迷うことなく父の遺志を継ぐものとして、この政策を公約として掲げ、選挙戦と政治の世界に飛び込んでいったのでありました。

さて、今、県政の場に立たせて頂き、私は改めて亡き父に感謝をしております。もちろん父はこの世にいません。しかし、いないはずの父が、あるごとに助けてくれるのです。と申しますのも、父は私に「人」を残してくれていたのです。「剛健さんにお世話をなった」と県議会の諸先輩や県執行部の多くの

方々から、ご指導や叱正を頂きました。どうか、ご指導ご叱正を心よりお願いし、挨拶とさせて頂きたいと思います。



福岡県議会議員
警察常任委員会副委員長
まつ おとうとう
松尾 統章

松尾 統章

父(剛健)の遺志を継ぎ
全力を尽します

方々から、ご指導や叱正を頂きました。未熟な私を支えてくれています。こうして私は、今年十二月十日には、県議会で初の一般質問に立つ事ができました。緊張する場面ではありましたが、私を支えてくれたのは、諸先輩や執行部との綿密な原稿のやり取りと「頑張れよ!」と言う会派を越えた議員各位の声援でありました。また、地元からは百名を越える方々から傍聴を頂き、麻生知事の答弁にも大変、暖かく力強いものがあり、充実した初デビューを飾ることができました。

今、この八か月を振り返ってみると、心にあるものは、ただひたすら、後援会をはじめ、地元八幡西区の皆様への感謝の一念であります。「地方の民主主義の原点は、この議場にあり、議場から始まる。」と言ふ言葉。これは有名な政治学者の地方自治についての著書の一節です。まだ短い経験ですが、この言葉の重さについて理解を深め、実践していく事を決意しています。

これからも皆様方から頂いた

ご支援に感謝の気持ちを忘れ

ることなく、また、父が生前皆様

方から付託された事の実現に向

け、日夜研鑽を積んでいく決意

でございます。

どうか、ご指導ご叱正を心よ

りお願いし、挨拶とさせて頂き

(3) 平成11年12月20日発行

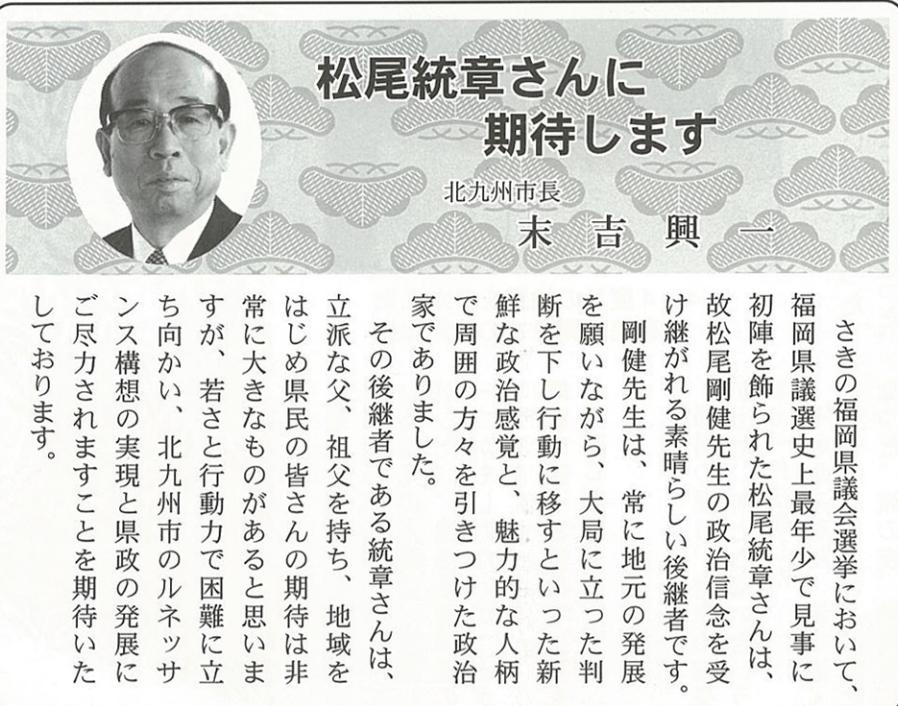
私たちも応援します!!



八幡西警察署へ管内視察

松尾統章 5つの 情熱宣言

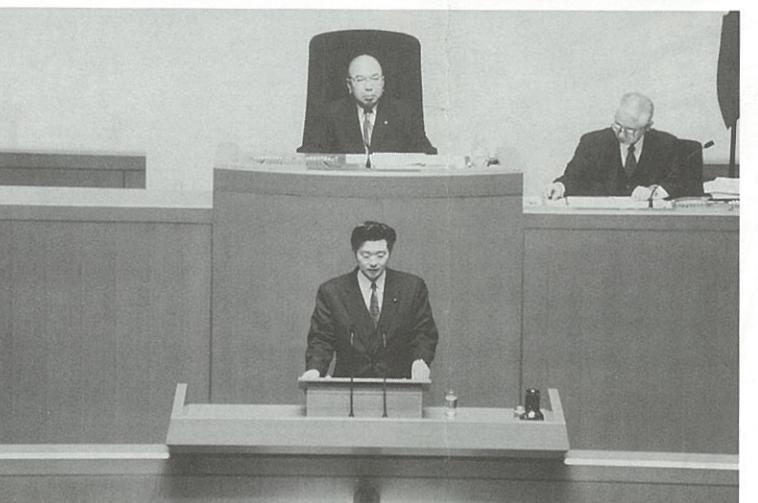
- 1 **クワク宣言**
九州ルネサンス構想の完成に向け県政から一層の活力援助を!
 - 2 **ニコニコ宣言**
21世紀の中小企業・商店・農業へ活力を!
 - 3 **スクスク宣言**
青少年のために心の教育と文化・芸能・スポーツの振興を!
 - 4 **イキイキ宣言**
生涯学習・生涯スポーツのできる環境を!
 - 5 **キラキラ宣言**
人に地球にやさしい“モノづくり”“まちづくり”を!



宮田警察署 管内視察



答 北九州高速五号線の大谷から光までの早期供用について
問 北九州高速五号線の大谷から光までの早期供用について
間二・四キロにつきましては、現
福岡北九州高速道路公社で鋭意事
を進めておりますが、この区間の
用を二〇〇一年七月から開催され
「ジャパンエキスポ北九州博覽
二〇〇一」に合わせるように、と
う地元からの強い要望があること
県としても承知いたしております。
事業の進捗状況を見ますと、ま
用地も一部残つており、また、工
についても今年八月に着手したば
りであり、大変厳しい状況と思わ
ますが、都市高速道路の供用は博
祭の成否を握る重要なことでござ
ますので、今後、早期供用のため
できる限り工程の工夫をしていただき
よう、公社に要請して参りたい
考えております。



松尾統章県議には、一期目にして早くも警察副委員長に就任され、県政の発展に大きく貢献されていきます。

また、御尊父剛健先生の御遺志を継がれ、黒崎副都心や黒崎バイパスの整備、筑豊本線の電化、東九州自動車道や新北九州空港の建設など、郷土北九州市の振興に渾身の尽力をされておりまことに心から敬意を表します。

二十一世紀を目前に社会が大きく変革する中、県では、行財政改革に努め、景気雇用対策、介護保険の円滑な導入、農林業や中小企業の振興、リサイクル社会づくり、青少年の健全育成などに積極的に取り組んでいます。

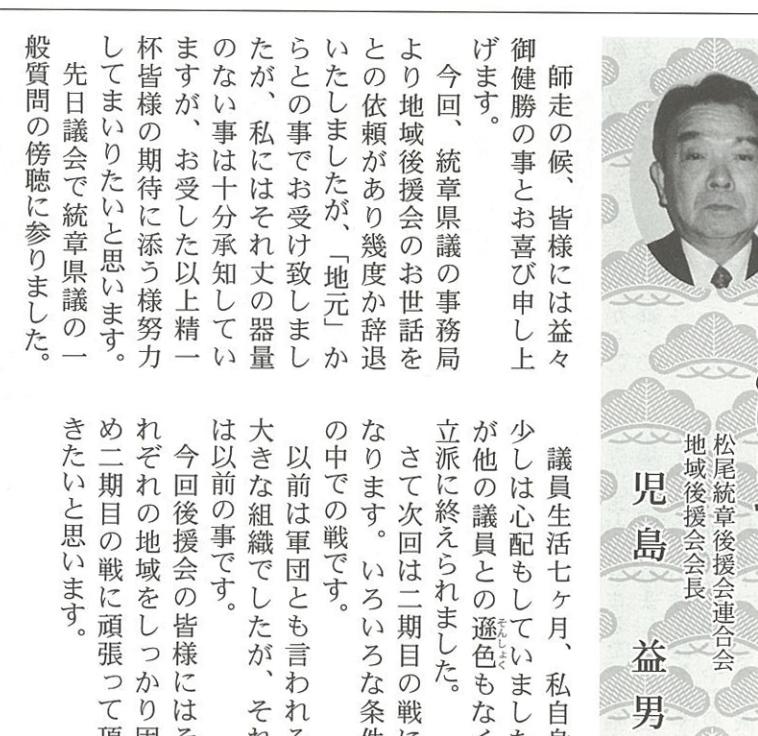
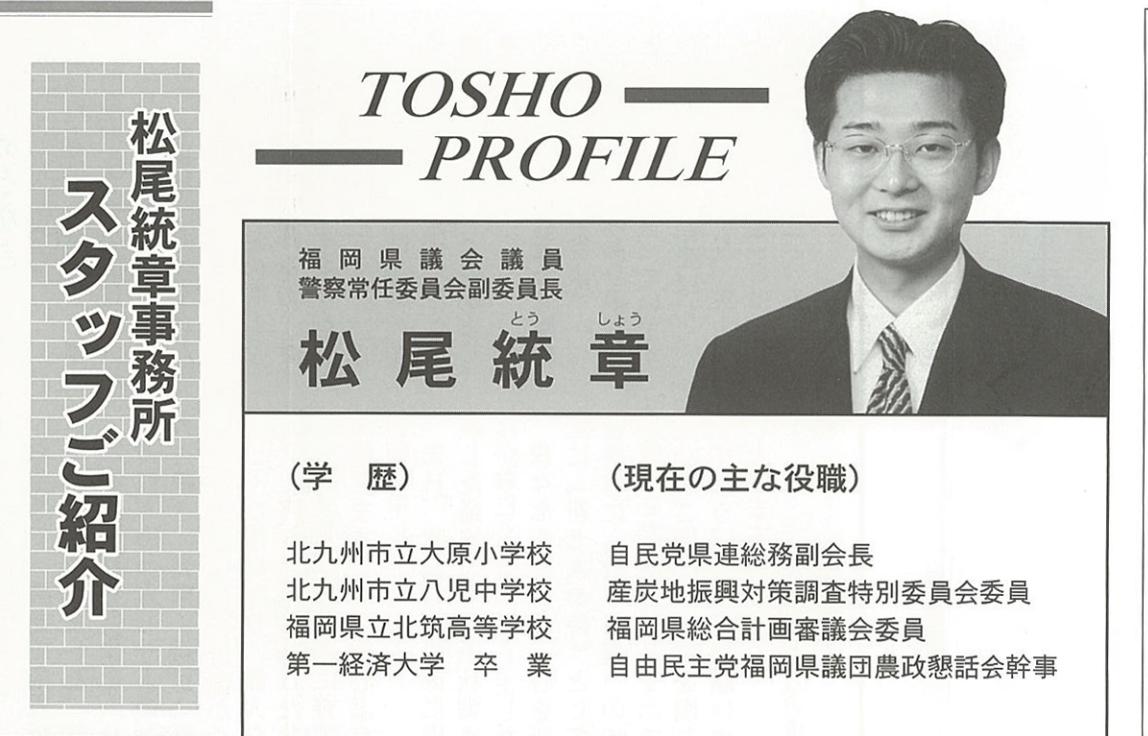
松尾県議には、持ち前の若さと実行力を遺憾なく發揮され、豊かで活力ある福岡県の実現に御活躍いただきますよう御期待申し上げます。



問	答	問	答
一、都市近郊農業の振興 都市近郊農業に振興について	都市近郊農業は、新鮮な農産物の供給、緑豊かな景観の保全など重要な役割を果しておられます。このため、消費地に近い立地条件を生かし、新鮮さで有利に販売できる野菜や花きの生産振興のための温室の整備や、きめ細かな技術指導、朝市等多様な取扱いの開拓に積極的に取り組んで参る所存であります。	二、若手農業者の育成 若い農業者の確保・育成について	若い農業者の確保・育成を図るために、就農相談会の開催、農業大학교における後継者の養成、無利子の融資制度等による就農促進に努めております。
（ベンチャーアイデア支援について）	また、パソコンを活用した経営管理能力向上研修などの支援を行つて いるところであります。	（ベンチャーアイデア支援について）	今後とも、若い人が夢と希望をもつて農業に取り組めるよう関係機関・団体と一緒に、更にその支援に努めて参る所存であります。
問 ベンチャーアイデア支援について PRについて	まして、そのPRが十分でないのではないかという御指導でございました。ベンチャーアイデアを起こすことの重要性につきましては、これも御質問の中に御指摘がございましたように、私	問 ベンチャーアイデア支援策のPRについて	（農政問題について）

ごあいさつ

松尾統章後援会連合会
会長 岩崎 孝輔



『故松尾剛健前県議の想い出』という事で、筆を執る事になつた。簡単な事だと安請け合いをしたが、失敗であつた。あまりにも多過ぎるエピソードと思い出に困惑した故である。そんな中で、彼との旅の思い出をご披露したい。

4/2 岡田宮での統章候補の力強い決意表明
父の遺影に必勝を誓う

「阿部チャン、二人で旅に出ないか」と持ちかけられ、ふたつ返事で「OK」をし、旅人となつた。昭和六十三年のことである。夜の御馳走に舌鼓を打ちながら、ハツと思つた。彼の箸が進まず、盃もそのままである。酒を獎めたが、会話ばかりで一向に盃が進まない。「何か悩み事もあるのか」と尋ねると、「実は病院で検査を受けて、四日後に検査の結果が出ることになっているが、



1/14 4度目の挑戦をひかえた事務所開きでの元気な姿

不安だ」という事であつた。いろいろなことを語り合つた。人生観・家族・友人等々、夜も更けて寝床の中で「何か一番したい事はないのか

それ以来彼は、常に遠くを見る様な目付きと態度になつた。旅の夜、時間を忘れ語り合つた中に、何か人生での一つのものを得たのである。

帰幡の翌日、検査の結果が出た。何ともないという事で一件落着した。

天の采配とでも云うべきか、一つのチャンスが巡つて來た。そして多くの皆様に御支援いただき、県議にさせていたいた。この事を、彼は異常と思えるくらい感謝していました。

松尾剛健という人間は、ある信念と人間的強さ故、自らが行つてゐる政治活動

を表現するのが下手であった。議会や委員会は申すに及ばず勉強会等に於いても常



選挙期間中、ずっと見守ってくれました



夢を実現！



『巨星去り、新星残す』剛健前県議の突然の訃報、全員が耳を疑いました。考える余裕はありませんでした。父のかすかな手の温もりをしつかりと受け止め、決断し、助走もなく走りだしました。会員の皆様方は勿論、多くの方々に「頑張れよ」「一緒に頑張ろう」との励ました。『頑張ろう』と言う言葉は、回りの愛がなくて、この言葉はあり得ない。

この言葉はあります。と、石川洋氏は言っています。無心に戦つた結果は、

ご高承のとおり、実力以上の結果であることは、本人が一番分かっていると思

います。

お蔭様で、謙虚で素直な

新星が誕生致しました。磨けば磨くだけ光る星です。皆様方お一人お一人のお力を戴き、光輝く新星『松尾統章県議』を時には温かく、厳しくご指導賜り、偉大な祖父・路半ばで逝去した父を超える、大きな星に育て戴きますよう、衷心よりお願い申し上げます。

先日、映画七人の侍に出演した最後の一人千秋実さんがお亡くなりになりました。

我々七人の侍も、心を新たに『新七人の侍』として皆様方に『統章県議』の活躍情報を届けますので、更なるご指導ご鞭撻を賜りますよう、重ねてお願い申上げます。

(七人の侍)

喪中につき
年末年始のご挨拶
ご遠慮申し上げます

平成十一年十二月

松尾統章喜代美武



に出席率はNo.1であつた事から見ても、心から政治を愛していた。実際に真面目な議員生活であつた。彼は、人に理解していただけるか否かを抜きにして、その政治活動は献身的でさえあつた。その故の無理が、ある意味では、彼の体を蝕んでいたといえる。

これからが本当の政治家としての手腕の見せどころとなる時に、帰らぬ人となつてしまつた。心から理解し合える友を失つた事は痛恨の極みである。日々、彼の冥福を毎日祈るのみである。